

電子カルテデータベースを用いた下肢深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症に関する網羅的疫学研究

① 対象

2000年1月1日より2015年3月31日の間に大阪大学医学部附属病院において新規に深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症と診断された患者。

② 研究機関名

研究機関代表施設：大阪大学医学部附属病院

研究分担施設：大阪大学大学院医学系研究科

③ 目的

電子カルテデータベース、及び各部門システムを用いて下肢深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症に関する網羅的疫学研究を行うこと。

④ 方法

電子カルテデータベース、及び各部門システムより①患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、深部静脈血栓症の部位、診断時の使用薬、採血データ、基礎疾患、各種検査所見、治療内容等）や②予後データ（総死亡、新規の入院、PCPSの装着の有無、カテコラミン使用の有無や出血といった副作用等）を収集し、多変量解析、生存時間解析等の手法を用いてリスク因子の同定、予後関連因子、癌との関連等、疫学的に網羅的な解析を行う。

⑤ 意義

本疾患の日本人における疫学データを明らかにし、治療に役立つデータを提供する。

⑥ 個人情報の取り扱い

個人情報は「連結可能匿名化」を行い病院情報システムネットワーク内のNAS（ネットワークアタッチストレージ）に保存し管理をする。NASはID、パスワードによるアクセス認証を行い、鍵をかけた部屋で厳重に保管する。

⑦ 問い合わせ先

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2の2

TEL：06-6210-8295

FAX：06-6210-8321